

厚生労働省北海道労働局発表
令和元年11月19日

担当
厚生労働省
北海道労働局労働基準部安全課
課長 石川 和男
副主任産業安全専門官 鈴木 力
代表電話：011-709-2311（内線 3552）
直通電話：011-788-6327

報道関係者 各位

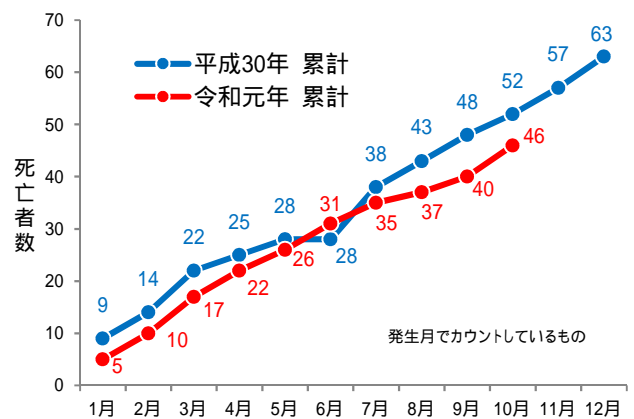
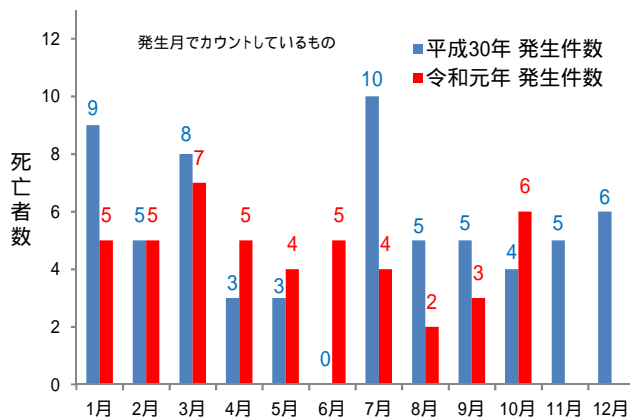
死亡労働災害は前年同期比6人減少 死傷労働災害は前年同期比2.5%減少

～令和元年の北海道内の労働災害発生状況(令和元年10月末現在速報値)～

北海道労働局(局長 ^{ふくし わたる} 福士 亘)は、令和元年の労働災害発生状況(令和元年10月末現在速報値)について取りまとめたので、その内容を公表します。

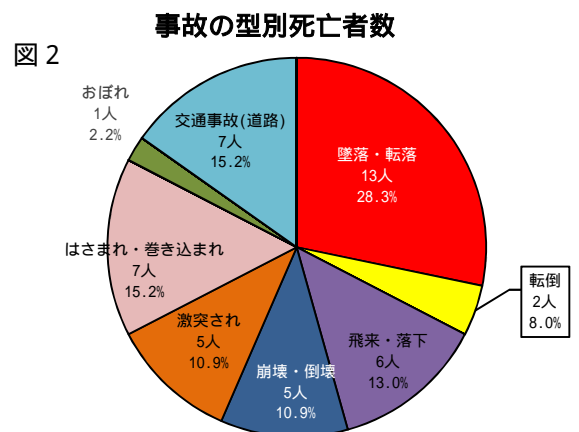
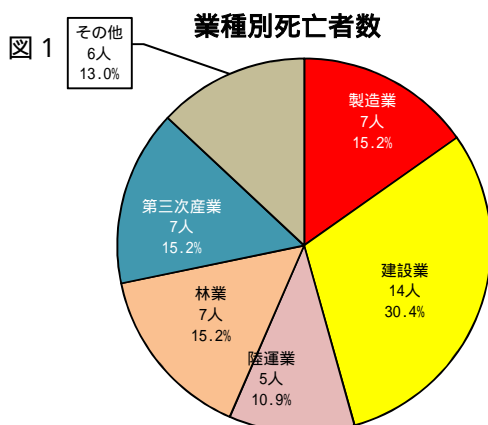
1 労働災害による死亡者数(1月～10月)

令和元年10月末現在の道内の労働災害による死亡者数は46人となり、前年同期と比べて6名減少となりました。



(1) 業種別の状況【図1】、【資料番号1、2】

業種別では、「建設業」14人(前年同期比2人増)と最も多く、「製造業」「林業」「第三次産業」が各7人(同3人減、同2人増、同5人減)、「陸上貨物運送事業」5人(同5人減)の順となっています。



(2) 事故の型別の状況【図2】、【資料番号3】

事故の型別では、「墜落、転落」が13人で最も多く、「はさまれ、巻き込まれ」「交通事故(道路)」が各7人、「飛来、落下」が6人、「崩壊・倒壊」「激突され」が各5人、「転倒」が2人の順となっています。

2 労働災害による休業4日以上死傷者数(1月～10月)

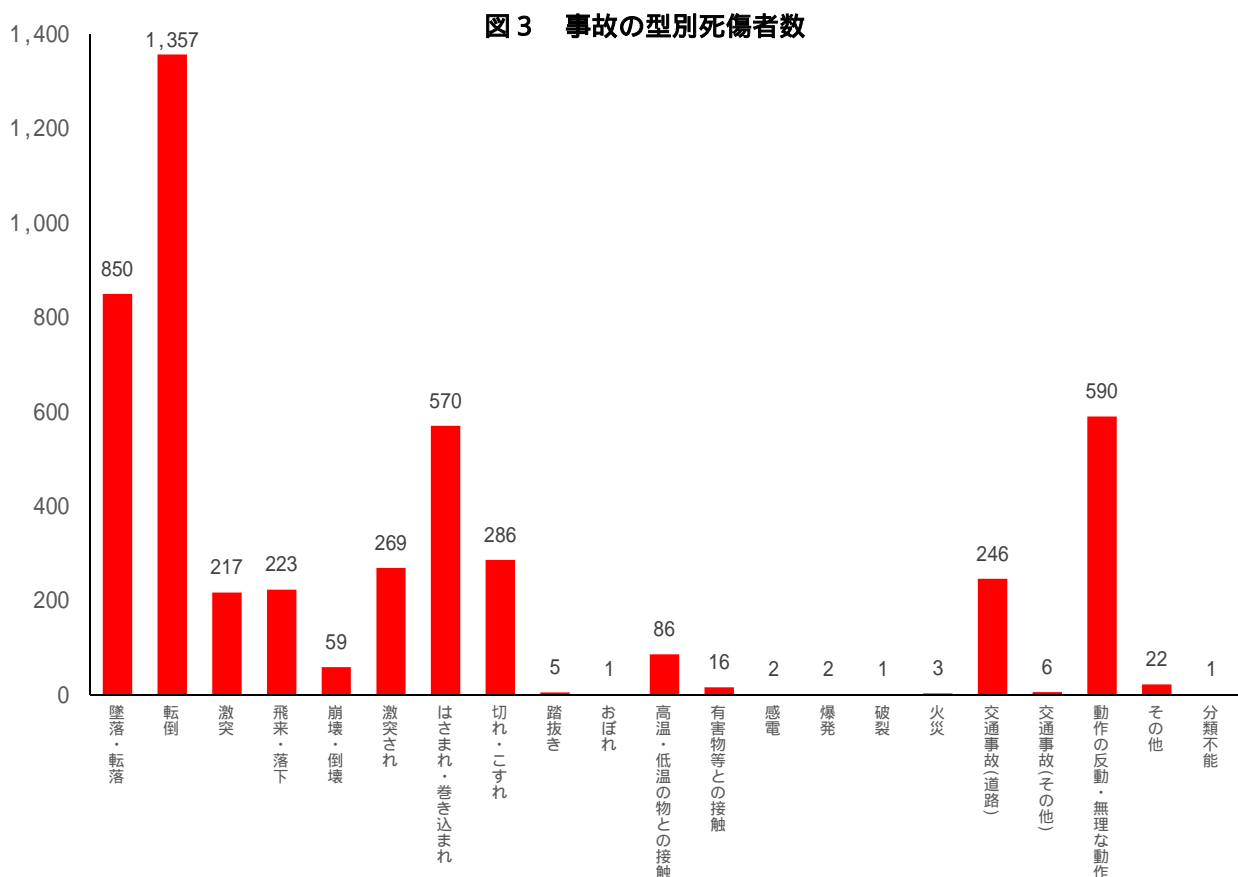
令和元年10月末現在(速報値)の休業4日以上死傷者数は、4,812人で、前年同期比124人減(2.5%減)となっています。

(1) 業種別の状況【資料番号4】

業種別では、「製造業」が829人(業種割合17.2%、前年同期比65人減)と最も多く、「商業」698人(同14.5%、同41人減)、「建設業」671人(同13.9%、同32人減)、「陸上貨物運送事業」564人(同11.7%、同52人減)の順となっています。

(2) 事故の型別の状況【図3】、【資料番号5】

事故の型別では、「転倒」が1,357人(全体の28.2%)で最も多く、「墜落、転落」850人(同17.7%)、「動作の反動・無理な動作」590人(同12.3%)、「はさまれ、巻き込まれ」570人(同11.8%)、「切れ・こすれ」286人(同5.9%)、「激突され」が269人(同5.6%)、「交通事故(道路)」246人(同5.1%)の順となっています。



3 北海道労働局の対応

北海道における労働災害防止のために、業種特性に応じた種々の災害防止対策を推進するほか、個々の事業場に対する監督指導等を実施しています。

(主な取組の推進)

北海道冬季ゼロ災運動を実施します。

北海道では冬季において、凍結等による転倒、自動車のスリップや吹雪等による視界不良時の交通事故、除雪作業に伴う墜落災害、屋内での内燃機関、練炭、ジェットヒーター等の使用による一酸化炭素中毒が発生しています。

このことから、北海道労働局では、冬季に発生する労働災害のリスクを低減させるため「北海道冬季ゼロ災運動」を実施し、これに基づいた対策を講じた上で作業を行うことにより、冬季特有の労働災害を減少させることを目指します。

取組期間：令和元年12月1日 から 令和2年3月31日 まで

主 唱 者：北海道労働局・各労働基準監督署（支署）

実 施 者：事業者

重点災害：転倒災害、高所における除雪作業災害、交通労働災害、一酸化炭素中毒

- 1 令和元年における死亡災害発生状況
- 2 令和元年における死亡災害発生状況（その他の事業の内訳）
- 3 令和元年 業種別・事故の型別・起因物別死亡災害発生状況
- 4 令和元年 業種別労働災害発生状況（その1、その2）
- 5 令和元年 業種別・事故の型別・起因物別死傷災害発生状況
- 6 令和元年 署別・業種別死亡災害発生状況
- 7 令和元年 死亡労働災害の概要（令和元年10月把握分）
- 8 令和元年 有害物質による急性中毒等発生状況

令和元年における死亡災害発生状況 [速報]

平成31年1月1日～令和元年10月31日

北海道労働局

業種	令和元年		平成30年同期		対前年比較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
全産業	46 (7)	100.0	52 (8)	100.0	-6	-11.5	-5	-11.4
製造業	7 (1)	15.2	10 ()	19.2	-3	-30.0	-4	-40.0
鉱業	()		()			-		-
建設業	14 ()	30.4	12 (1)	23.1	2	16.7	3	27.3
交通運輸事業	1 (1)	2.2	()		1	-		-
陸上貨物運送事業	5 (2)	10.9	10 (3)	19.2	-5	-50.0	-4	-57.1
港湾運送業	()		()			-		-
林業	7 (1)	15.2	5 ()	9.6	2	40.0	1	20.0
その他の事業	12 (2)	26.1	15 (4)	28.8	-3	-20.0	-1	-9.1

(注) 1. 本統計は死亡災害報告に基づき、上記期間について集計したものである。

2. 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

3. 本年については集計期間中の把握件数であり、昨年については集計期間中の発生件数である。

令和元年における死亡災害発生状況(その他の事業の内訳)

平成31年1月1日～令和元年10月31日

北海道労働局

業種	令和元年		平成30年同期		対前年比較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
その他の事業	12 (2)	100.0	15 (4)	100.0	-3	-20.0	-1	-9.1
小売業	1 ()	8.3	4 (2)	26.7	-3	-75.0	-1	-50.0
医療保健業	()		()			-		-
社会福祉施設	()		()			-		-
清掃・と畜業(ビルメン テナンス業を除く)	1 ()	8.3	1 ()	6.7				
ビルメンテナンス業	()		2 ()	13.3	-2	-100.0	-2	-100.0
ゴルフ場の事業	2 ()	16.7	1 ()	6.7	1	100.0	1	100.0
警備業	()		2 (2)	13.3	-2	-100.0		-
農業・畜産業	5 (1)	41.7	3 ()	20.0	2	66.7	1	33.3
水産業	()		()			-		-
その他	3 (1)	25.0	2 ()	13.3	1	50.0		

(注) 1. 本統計は死亡災害報告に基づき、上記期間について集計したものである。

2. 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

3. 本年については集計期間中の把握件数であり、昨年については集計期間中の発生件数である。

令和元年 業種別・事故の型別・起因物別死亡災害発生状況

平成31年1月1日～令和元年10月31日

北海道労働局

事故の型番号	業種番号 業種	1	2	3	4	5	6-2	7-2	その他 の事業 計	起因物番号																			99 分類 不能									
		製 業	鉱 石 採 取 業	土 建 設 業	道 路 貨 物 運 送 業	そ の 他 の 運 輸 業	陸 上 貨 物 取 扱 業	港 湾 運 送 業		林 業	水 産 業	11 起 因 物 計	12 原 動 機	13 木 材 加 工 機 械	14 建 設 用 機 械	15 金 属 加 工 用 機 械	16 一 般 動 力 機 械	17 車 両 系 木 材 伐 出 機 械 等	21 動 カ ク レ ー ン 等	22 動 カ 力 運 搬 機 物	23 乗 力 器 器	31 圧 力 容 器	32 化 学 容 器	33 溶 接 装 置	34 炉 ・ 窯 等	35 電 気 設 備	36 人 力 機 械 工 具 等	37 用 具		39 そ の 他 の 装 置 設 備	41 仮 設 物 ・ 建 築 物 ・ 構 築 物 等	51 危 険 物 ・ 有 害 物 等	52 材 料	61 荷 等	71 自 然 環 境 等	91 そ の 他 の 起 因 物	92 そ の 他 の 起 因 物 な し	
1	墜落、転落	2		5			3		3	13					1			2									1	6		1	2							
2	転倒								2	2			1	1																								
3	激突																																					
4	飛来、落下	1		2	1				2	6							3									1						1	1					
5	崩壊、倒壊			4	1					5		1															1			1	2							
6	激突され			2			3			5		1				1																	3					
7	はさまれ、巻き込まれ	2		1	1				3	7					1	1	1	3								1												
8	切れ、こすれ																																					
9	踏抜き																																					
10	おぼれ	1								1																												
11	高温、低温の物との接触																																					
12	有害物等との接触																																					
13	感電																																					
14	爆発																																					
15	破裂																																					
16	火災																																					
17	交通事故(道路)	1			2	1		1	2	7								3	4																			
18	交通事故(その他)																																					
19	動作の反動・無理な動作																																					
90	その他																																					
99	分類不能																																					
	合計	7		14	5	1		7	12	46			3	2	2	5	6	6								2	1	1	7	1	4	6						

業種別労働災害発生状況 その1

平成31年1月1日～令和元年10月31日

北海道労働局

業種別	令和元年			平成30年			対前年		業種割合 (%)	平成30年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計	46	4,766	4,812	52	4,884	4,936	-124	-2.5	100.0	63	6,773	6,836
製造業	7	822	829	10	884	894	-65	-7.3	17.2	11	1,191	1,202
食料品	2	427	429	3	458	461	-32	-6.9	8.9	3	614	617
木材・家具		73	73		89	89	-16	-18.0	1.5	1	117	118
紙・印刷	1	19	20		23	23	-3	-13.0	0.4		28	28
窯業・土石		36	36	2	37	39	-3	-7.7	0.7	2	46	48
金属・機械	2	132	134	2	141	143	-9	-6.3	2.8	2	196	198
その他	2	135	137	3	136	139	-2	-1.4	2.8	3	190	193
鉱業					2	2	-2	-100.0			3	3
土石採取業		15	15		13	13	2	15.4	0.3		18	18
建設業	14	657	671	12	691	703	-32	-4.6	13.9	17	949	966
土木工事業	6	195	201	7	243	250	-49	-19.6	4.2	9	330	339
建築工事業	7	299	306	4	272	276	30	10.9	6.4	5	368	373
木造建築業	1	80	81		86	86	-5	-5.8	1.7	1	130	131
その他		83	83	1	90	91	-8	-8.8	1.7	2	121	123
交通運輸事業	1	164	165		186	186	-21	-11.3	3.4		250	250
陸上貨物運送事業	5	559	564	10	606	616	-52	-8.4	11.7	11	828	839
道路貨物運送	5	534	539	10	573	583	-44	-7.5	11.2	11	785	796
陸上貨物取扱		25	25		33	33	-8	-24.2	0.5		43	43
港湾運送業		14	14		9	9	5	55.6	0.3		13	13
林業	7	75	82	5	60	65	17	26.2	1.7	6	84	90
水産業		81	81		82	82	-1	-1.2	1.7		116	116
商業	2	696	698	5	734	739	-41	-5.5	14.5	7	1,019	1,026
清掃・と畜業	1	314	315	3	264	267	48	18.0	6.5	3	363	366
上記以外の事業	9	1,369	1,378	7	1,353	1,360	18	1.3	28.6	8	1,939	1,947

死亡災害については死亡災害速報、休業災害については労働者死傷病報告書(休業4日以上)による同期間中に把握した件数の前年同期の対比である。

第13次労働災害防止計画進捗状況 10月末同月比

	死亡災害			死傷災害		
	被災者数	増減数	増減率	被災者数	増減数	増減率
基準年(平成29年)	55			4,715		
2年目(令和元年)	46	-9	-16.4%	4,812	97	2.1%

第13次労働災害防止計画の目標
平成29年と比較して令和4年までに…
・死亡者数を20%以上減少させる。
・死傷者数を5%以上減少させる。

業種別労働災害発生状況 その2

平成31年1月1日～令和元年10月31日

北海道労働局

「上記以外の事業」の内訳

業種別	令和元年			平成30年			対前年		業種割合 (%)	平成30年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
農業	2	91	93	2	84	86	7	8.1	1.9	2	109	111
畜産業	3	191	194	1	195	196	-2	-1.0	4.0	1	266	267
金融・広告業		35	35		41	41	-6	-14.6	0.7		57	57
映画・演劇業		1	1		3	3	-2	-66.7	0.0		5	5
通信業		98	98		112	112	-14	-12.5	2.0		161	161
教育・研究業		50	50		30	30	20	66.7	1.0		52	52
保健衛生業		432	432		397	397	35	8.8	9.0	1	615	616
接客娯楽業	3	281	284	1	285	286	-2	-0.7	5.9	1	393	394
その他の事業	1	190	191	3	206	209	-18	-8.6	4.0	3	281	284
合計	9	1,369	1,378	7	1,353	1,360	18	1.3	28.6	8	1,939	1,947

「第三次産業」の内訳

業種別	令和元年			平成30年			対前年		業種割合 (%)	平成30年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
商業	2	696	698	5	734	739	-41	-5.5	14.5	7	1,019	1,026
うち 小売業	1	558	559	4	609	613	-54	-8.8	11.6	6	841	847
金融・広告業		35	35		41	41	-6	-14.6	0.7		57	57
映画・演劇業		1	1		3	3	-2	-66.7	0.0		5	5
通信業		98	98		112	112	-14	-12.5	2.0		161	161
教育・研究業		50	50		30	30	20	66.7	1.0		52	52
保健・衛生業		432	432		397	397	35	8.8	9.0	1	615	616
うち 社会福祉施設		316	316		287	287	29	10.1	6.6	1	447	448
うち 医療保健業		102	102		95	95	7	7.4	2.1		149	149
接客・娯楽業	3	281	284	1	285	286	-2	-0.7	5.9	1	393	394
うち 飲食店		114	114		106	106	8	7.5	2.4		160	160
うち 旅館業	1	76	77		78	78	-1	-1.3	1.6		109	109
うち ゴルフ場	2	36	38	1	49	50	-12	-24.0	0.8	1	60	61
清掃・と畜業	1	314	315	3	264	267	48	18.0	6.5	3	363	366
その他の事業	1	190	191	3	206	209	-18	-8.6	4.0	3	281	284
うち 警備業		42	42	2	42	44	-2	-4.5	0.9	2	57	59
合計	7	2,097	2,104	12	2,072	2,084	20	1.0	43.7	15	2,946	2,961

令和元年 業種別・事故の型別・起因物別死傷災害発生状況

平成31年1月1日～令和元年10月31日

北海道労働局

事故の型番号	業種番号										起因物番号	起因物																												
	1	2	3	4	5	6-2	7-2	その他	11	12		13	14	15	16	17	21	22	23	31	32	33	34	35	36	37	39	41	51	52	61	71	91	92	99					
事故の型	製造業	鉱業	土石採取業	建設業	道路貨物運送業	その他の運輸交通業	陸上貨物取扱業	港湾運送業	林業	水産業	計	原動機	動力機械	木材加工機	建設用機械	金属加工用機械	一般動力機	車両系木材伐出機械等	動力クレーン等	動力運搬機	乗物	圧力容器	化学装置	溶接装置	炉・窯等	電気設備	人力機械工具等	用器具	その他の装置設備	仮設物・建築物・構築物等	危険物・有害物等	材料	荷等	自然環境等	その他の起因物	起因なし	分類不能			
1 墜落・転落	88		5	242	160	14	5	4	7	7	318			1	24		8	3	10	178	19					1	229	16	297		4	19	40		1					
2 転倒	210		1	88	108	60	6	3	10	14	857				4	1	7	1		33	28				2	31	81	17	636		21	30	418	6	40	1				
3 激突	33		1	23	32	8				7	113			2	4		6		4	29	22					14	23	17	62		5	8	15	2	3	1				
4 飛来・落下	56			61	20				12	7	67			5	6	1	12	1	10	5	1					14	30	8	6		66	43	12	2	1					
5 崩壊・倒壊	16			17	12	1	2		1	1	9					1				3						6	5	1	7		19	10	5							
6 激突され	32		1	30	31	5	1		24	4	141			6	7	1	7	4	13	39	11					21	18	9	10		14	14	82	5	7	1				
7 はさまれ・巻き込まれ	203		5	68	63	5	5	6	6	25	184			9	22	35	125	5	25	101	23					43	35	9	28		23	30	44	1						
8 切れ・こすれ	86		1	50	4	1	1		15		128			1	60		12	61		1	2					89	22	4	2		24	6	1	1						
9 踏抜き				2							3																		3		2									
10 おぼれ	1																											1												
11 高温・低温の物との接触	24			7	1				1	1	52						2	1	1						1	1	5		2	12	13	2	4	7		31	2		2	
12 有害物等との接触	1			6							8						1												1							2				
13 感電				1							1																2													
14 爆発	1										1																													
15 破裂						1																																		
16 火災											3											1																		
17 交通事故(道路)	16			32	39	49			3	1	106										43	194					2									6				
18 交通事故(その他)										6																														
19 動作の反動・無理な動作	61		1	42	67	19	5	1	2	7	385			2	1		4		2	18	15					1	22	19	5	134		15	96	85	19	151	1			
90 その他	1			2	2	2			1		14																									4	10	6		
99 分類不能											1																										1			
合計	829		15	671	539	165	25	14	82	81	2391			1	12	85	70	50	234	15	66	451	320			1	5	5	5	245	475	101	1187	17	202	256	746	48	209	6

令和元年 署別・業種別死亡災害発生状況

平成31年1月1日～令和元年10月31日

北海道労働局

業種別	1号		2号		3号	4号		5号		6-2号	7-2号	その他 の事業	合計
	製 造 業	うち木材木 製品製造業	鉱山保安法 適用事業	土石採取業	建 設 業	道路貨物 運 送 業	その 他 の 運 輸 業	陸 上 貨 物 取 扱 業	港湾運送業	林 業	水 産 業		
署別													
札幌中央						1				2			3
札幌東						1	1					1	3
函 館					2					1		1	4
小 樽	1				1	1							3
岩見沢	1												1
旭 川	2											2	4
帯 広	1				3	2				3		2	11
滝 川					2								2
北 見					1					1			2
室 蘭	1				1								2
釧 路					2							2	4
名 寄													
留 萌					1								1
稚 内					1							1	2
浦 河												2	2
苫小牧	1												1
倶知安												1	1
計	7				14	5	1			7		12	46

死亡労働災害の概要(令和元年10月把握分)

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
元	10	16時台	土木工事業	10人以上 29人	崩壊、倒壊	環 7 境 1 等 1	農業用水路配管(塩ビ管、L=5m、250mm)を布設するため、ドラグショベルで、溝(H=1.9m×L=3.6m、W=1m、勾配90度)を掘削し、労働者2名で掘削溝の底をスコップで床均し及び計測を行っていたところ、当該配管を埋めるために堆積していた掘削土と掘削面の一部が崩壊し、当該作業を行っていた被災者が生き埋めとなったもの。
元	10	16時台	土木工事業	10人以上 29人	崩壊、倒壊	環 7 境 1 等 1	同上
元	10	15時台	農業	10人以上 29人	巻き込まれ、	動力運搬機 2 2 4	被災者は農作業等の受託先の敷地内で、側溝の清掃作業を終え、作業現場から300m程度離れた詰所に戻るため、フォークリフトのフォーク部分に乗車し、移動中にフォークから転落し、フォークリフトの後輪に頭部を轢かれたもの。
元	10	17時台	パルプ・紙製造業	100人以上 299人	おぼれ	その他の装置、設備 3 9 1	被災者はパルパータンク(W1.3m×D1.3m×H3.0m)の側面に立ち、ワゴンをリフトで傾けてタンク天板開口部から半端紙を投入する装置の操作及び開口部から攪拌状態を確認する作業を一人で行っていたところ、タンク内に墜落したものの。
元	10	16時台	ゴルフ場	50人以上 99人	飛来、落下	環 7 境 1 等 2	被災者等7名はカシワの木(伐根直径57cm)をチェーンソーで伐倒し、1m程度に玉切りしてダンプに積み込んでいた。伐倒の際、伐倒木の枝(直径約20cm)が地面に刺さり、幹が地面より70~80cm浮いた状態であった。安定させて玉切りするため、同僚が当該枝をチェーンソーで切断しても伐倒木に動きはなかったため、被災者が伐倒木の浮いた空間に入り枝を蹴ったところ、幹が落下し下敷きとなったもの。
元	10	13時台	クリーニング業	100人以上 299人	交通事故(道路)	乗物 2 2 1	被災者はホテル等で回収したリネン類を積み、トラック(4トン、箱車)で国道を走行中、片側通行規制のために停車していた大型トラックに追突したものの。

令和元年(平成31年)有害物質による急性中毒等発生状況

北海道労働局 10 月末現在

	発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	災害の状況
1	31	1	11時台	一般飲食店	10人未満	代表者が1階の厨房において、寒さのため換気扇を稼働させずにコンロ、ガステーブル、フライヤー等を使用して調理を行っていたところ、2階の客席において開店準備、清掃作業を行っていた被災者が体調不良を訴えて救急搬送され、一酸化炭素中毒と診断されたもの。 [一酸化炭素中毒:被災者1人(休業4日以上)]
2	31	2	13時台	機械器具設置工事業	10人以上30人未満	共同住宅玄関の風除室内にエンジン式発電機を設置して作業員3名が玄関内の半地下ピットで水道管工事をしていたところ、3名全員が一酸化炭素中毒により倒れ、意識を失ったもの。 [一酸化炭素中毒:被災者3人(休業4日以上)]
3	31	4	10時台	ビルメンテナンス業	50人以上100人未満	温水プール施設において、シャワー室の床をエンジン付きの高圧洗浄機及びブロアーで清掃していたところ、廊下の窓ガラス清掃を行っていた労働者を含む3名の労働者が体調不良を訴えて救急搬送され、一酸化炭素中毒と診断されたもの。 [一酸化炭素中毒:被災者3人(休業4日以上)]
4	元	5	10時台	建築設備工事業	10人未満	飲食店排水管修理工事において、事務所1階の室内でコンクリート床を剥がすため、エンジン式コンクリートカッターで切断作業中、排気ガスを吸い込んだ労働者が体調不良を訴えて救急搬送され、一酸化炭素中毒と診断されたもの。 [一酸化炭素中毒:被災者1人(休業4日未満)]
5	元	7	9時台	機械器具設置工事業	10人未満	深さ1.2mの縦穴のガス管入替え工事現場において、代表者が配管の取換え作業中に体調不良を訴えたため、被災者が救助のため縦穴に入ったところ、意識を失い救急搬送されたもの。 [酸素欠乏症:被災者1人(休業4日未満)]
合計	発生件数		5	内訳	一酸化炭素中毒 4 件 酸素欠乏症 1 件	
	被災者数		9	内訳	死亡 0 人 休業4日以上 7 人 休業4日未満 2 人 不休 0 人	